

4. 関係各所において実現したい福島復興策

・環境アセスメント迅速化

別紙

- 三位一体の協力により環境アセス期間の大幅な迅速化を図り(51.5→32ヶ月)、経済再生・雇用創出につながる早期の建設着工や、東京オリンピック・パラリンピックにあわせた運転開始を目指す。

